

中学英語で困らない為に 5つの必要なこと

アルファベット

アルファベットはわかっても、大文字、小文字が全部書けますか？

特に小文字のbとdや、hとn、pとqなど似ている文字は注意しましょう。

また、A → a、a → A のように、どのアルファベットでも書けるようにしておくといいでしょう。



曜日・数字・月

中学校のテストでよく出てきます。聞いてわかるだけでなく、書けるようにしておくテストも安心です。

ローマ字

中学の教科書ではヘボン式というローマ字が載っています。

「し」「ち」「じ」「つ」など、しっかり覚えておきましょう。



中学英語で困らない為に5つの必要なこと

フォニックス

フォニックスはアルファベットがもつ音を覚え、英単語を読む学習方法です。この音を覚えると、単語が読めたり、書けるようになります。中学校の英語は、文字学習の読み、書きが主になるので、フォニックスを学んでいると、文字に対する抵抗がなくなります。



また、正しい発音で読めるようになる為、リスニングにも効果的です。

中学ではたくさんの単語を一気に学ぶので、入学前に学んでおくことをお勧めします。

音読の習慣

音読は英語学習にはとても大切です。

声に出して読むことは、記憶力や判断力を高めるので、単語が覚えやすくなったり、見た瞬間に単語を発音できるようになるのです。英語を学ぶ時は音読を習慣にすると効果がすぐに現れるのでお勧めです。

まずは、英語の教科書や、文章が簡単な英語の絵本から始めましょう。声に出し、自分の耳で聞くことで単語の読み方を覚える事だけでなく、文として意味を理解できるようになります。



こちらの内容を無料で体験できるレッスンがあります！
ご希望の方は“体験”とメッセージくださいね